

7-2 北陸・中部地方の地殻変動

Crustal Movements in the Hokuriku and Chubu District

国土地理院
Geographical Survey Institute

[水準測量]

第1図は、福井市から関市に至る水準路線の9年間の上下変動である。関市側に約5cmの隆起が見られる。関市には電子基準点はないが近傍の電子基準点を見ると、内陸側の隆起傾向は調和的であるものの、量的には数倍大きい。

第2図は、関市から高山市に至る水準路線の9年間の上下変動である。関市側に約2cmの隆起が見られる。1979年以来同様の変動パターンが4回続けて観測されている。

第3図は、富山市から高山市に至る水準路線の8年間の上下変動である。富山市以外の変動は小さい。

第4図は、高山市から塩尻市に至る水準路線の上下変動である。9年間の変動としては小さい。

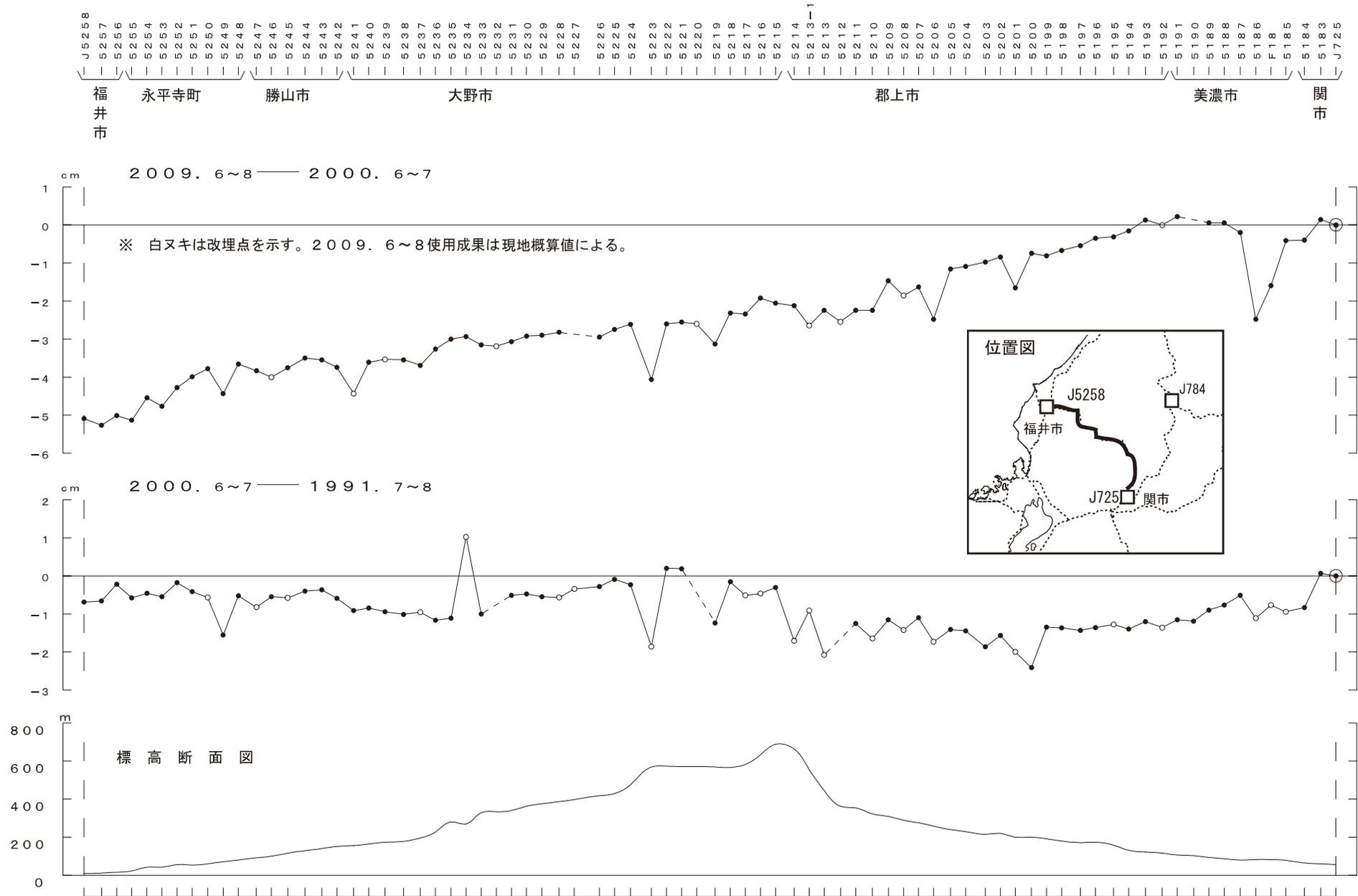
第5図は、小松市から津幡町に至る水準路線の上下変動である。目立った変動は見られない。

参 考 文 献

- 1) 国土地理院, 2004, 中部・近畿地方の地殻変動, 地震予知連絡会会報, 72, 510-514.
- 2) 国土地理院, 2005, 北陸地方の地殻変動, 地震予知連絡会会報, 73, 269-317.
- 3) 国土地理院, 2005, 中部・近畿地方の地殻変動, 地震予知連絡会会報, 73, 426-463.
- 4) 国土地理院, 2005, 北陸地方の地殻変動, 地震予知連絡会会報, 74, 331-345.
- 5) 国土地理院, 2005, 中部・近畿地方の地殻変動, 地震予知連絡会会報, 74, 365-380.
- 6) 国土地理院, 2006, 北陸地方の地殻変動, 地震予知連絡会会報, 75, 443-450.
- 7) 国土地理院, 2006, 長岡における絶対重力測定, 地震予知連絡会会報, 75, 451-452.
- 8) 国土地理院, 2006, 北陸・中部地方の地殻変動, 地震予知連絡会会報, 76, 446-463.
- 9) 国土地理院, 2007, 北陸・中部地方の地殻変動, 地震予知連絡会会報, 78, 424-456.
- 10) 国土地理院, 2008, 北陸・中部地方の地殻変動, 地震予知連絡会会報, 79, 403-477.
- 11) 国土地理院, 2008, 北陸・中部地方の地殻変動, 地震予知連絡会会報, 80, 374-411.
- 12) 国土地理院, 2009, 北陸・中部地方の地殻変動, 地震予知連絡会会報, 81, 483-490.
- 13) 国土地理院, 2009, 北陸・中部地方の地殻変動, 地震予知連絡会会報, 82, 341-347.

福井市～関市間の上下変動

福井市に対して関市に隆起がみられる。

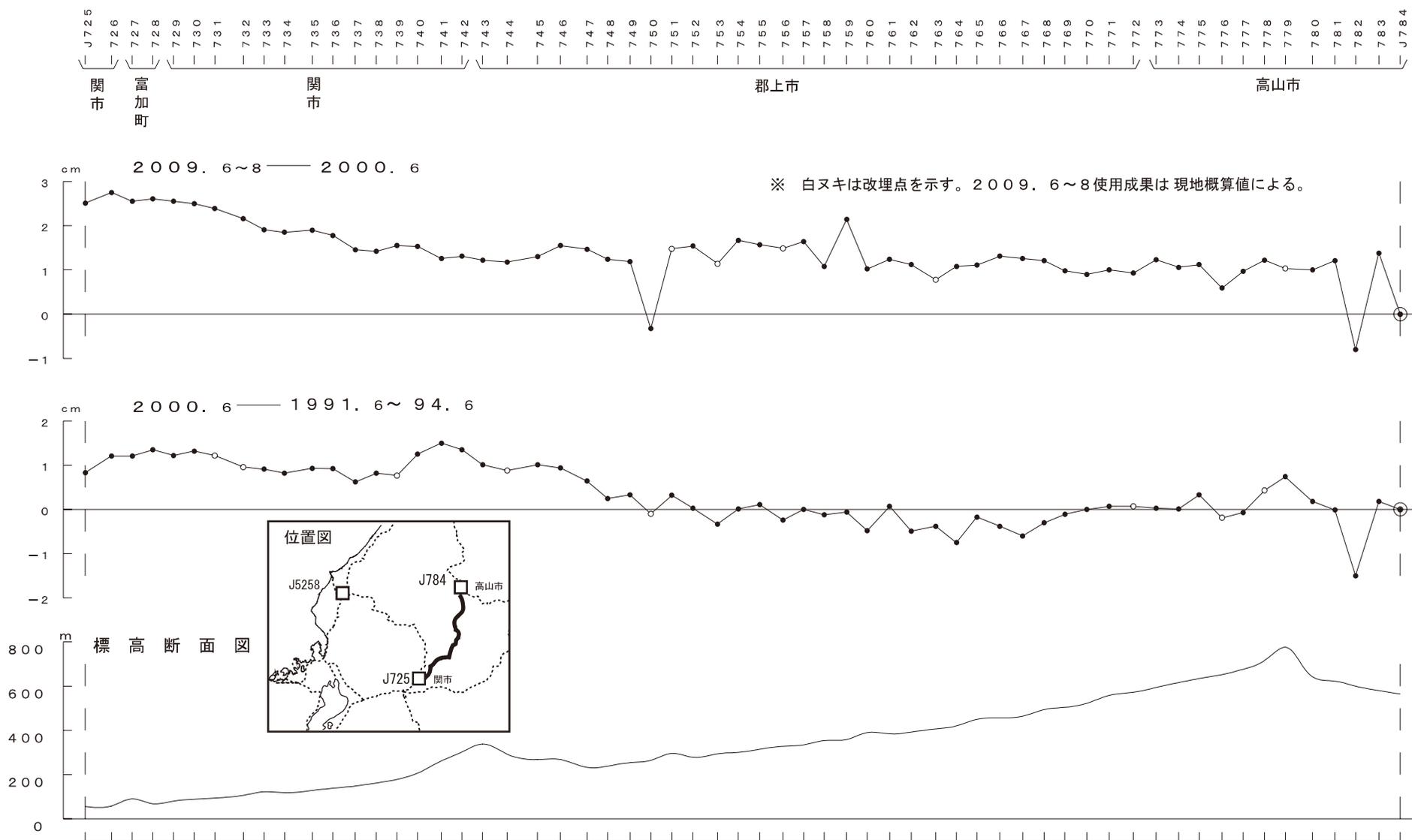


第1図 福井市～関市の上下変動

Fig. 1 Results of leveling survey from Fukui city to Seki city.

関市～高山市間の上下変動

高山市に対して関市に隆起が見られる。

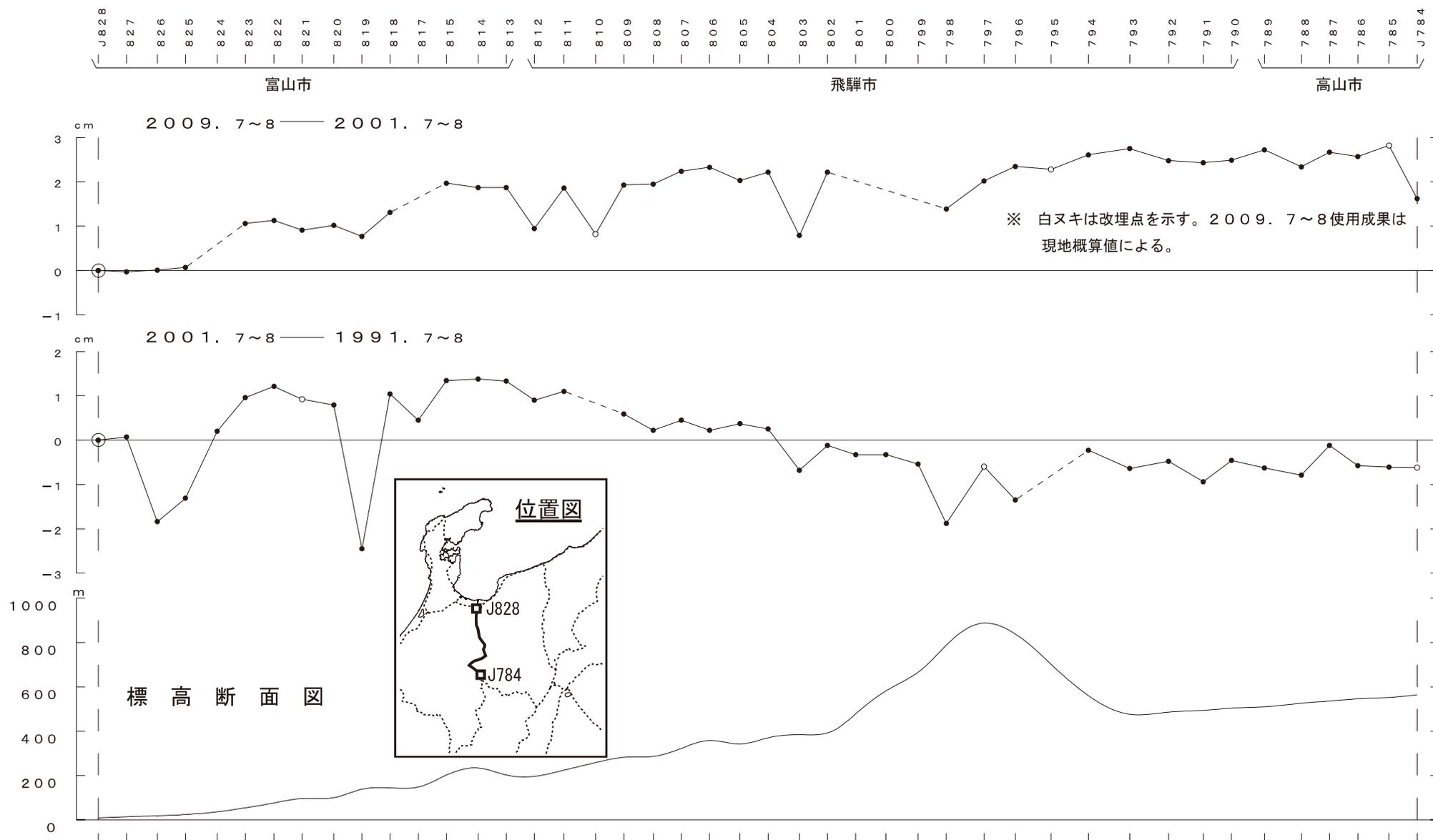


第2図 関市～高山市の上下変動

Fig. 2 Results of leveling survey from Seki city to Takayama city.

富山市～高山市間の上下変動

富山市以外の変動は小さい。

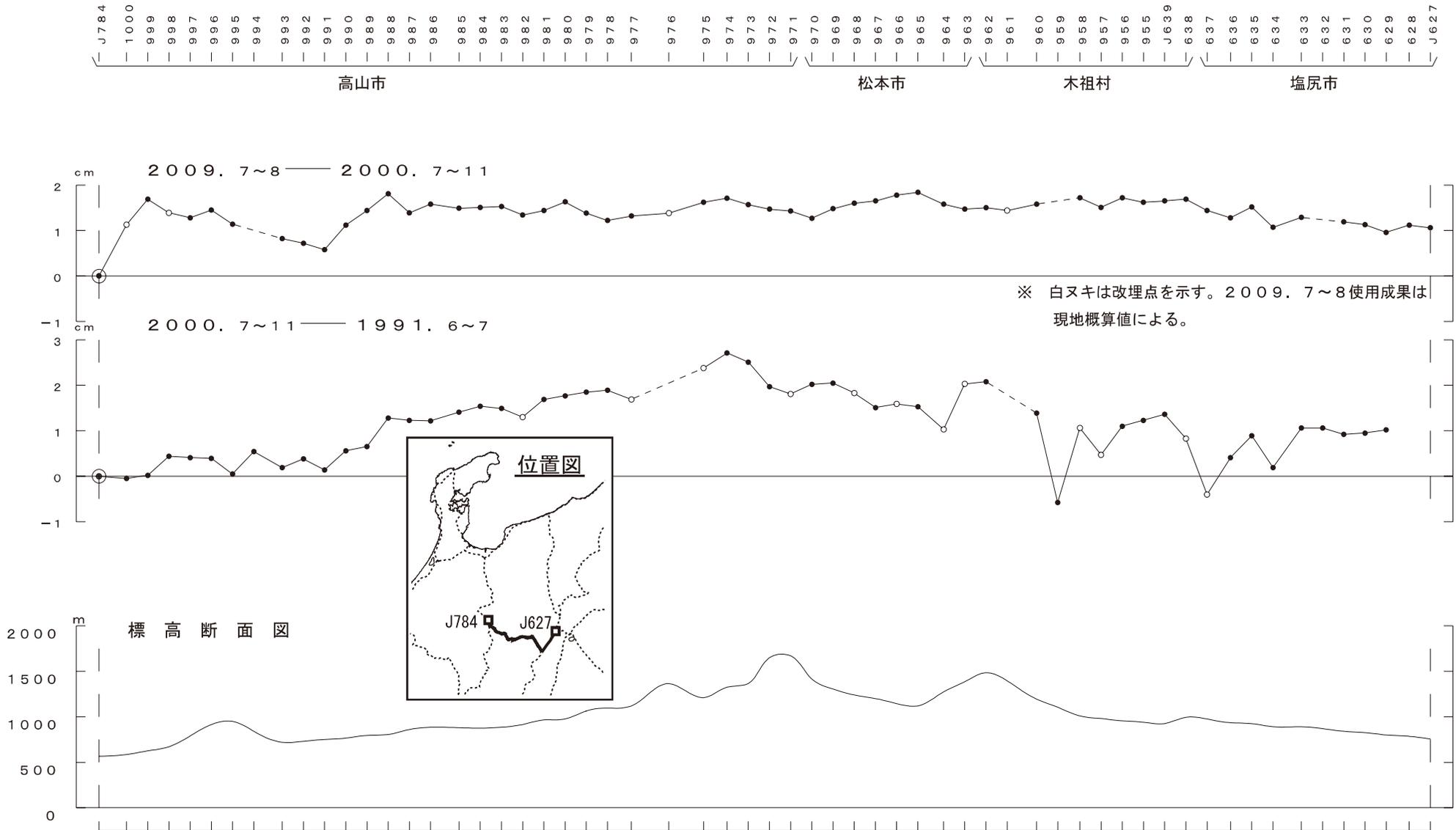


第3図 富山市～高山市の上下変動

Fig. 3 Results of leveling survey from Toyama city to Takayama city.

高山市～塩尻市間の上下変動

9年間の変動としては小さめである。

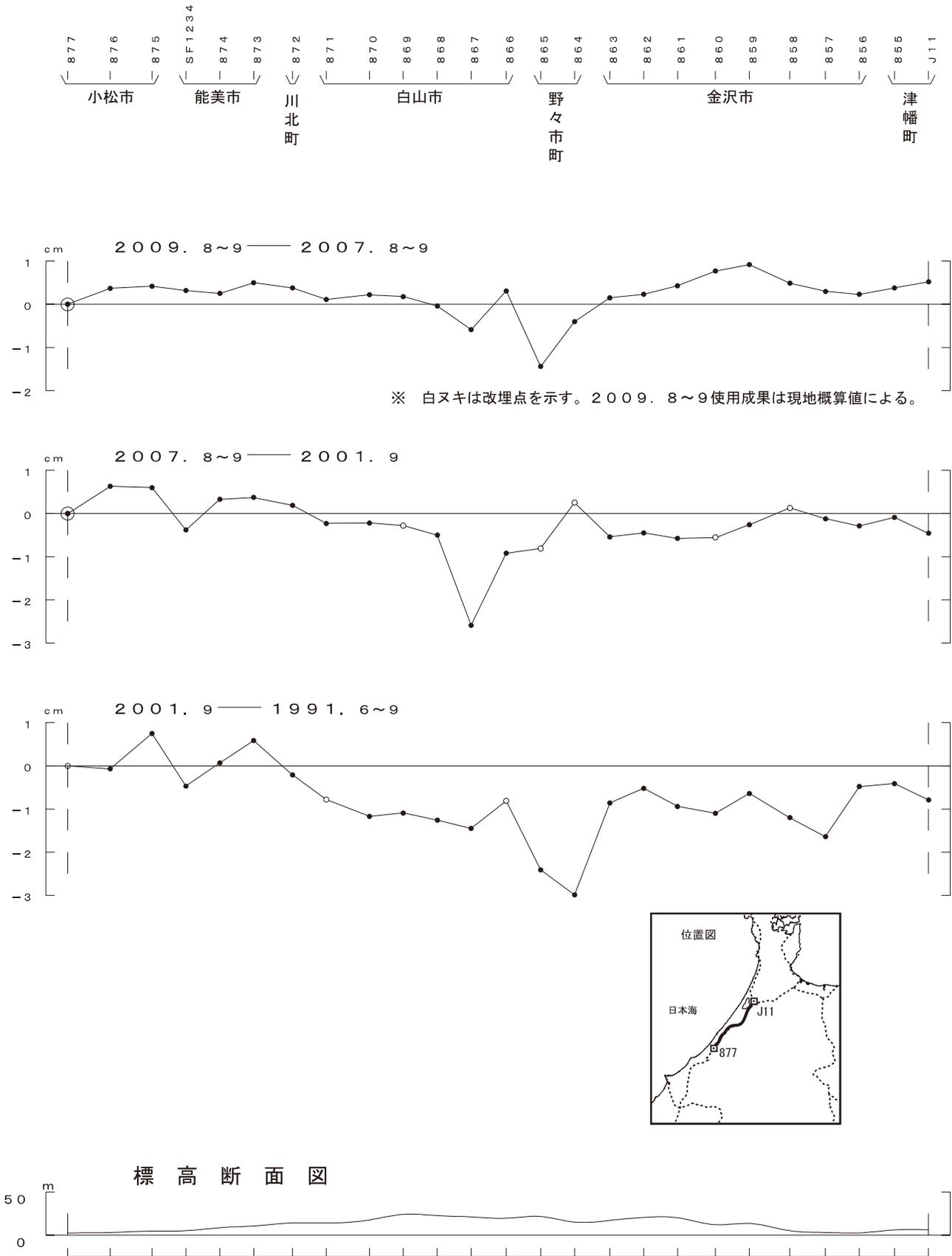


第4図 高山市～塩尻市の上下変動

Fig. 4 Results of leveling survey from Takayama city to Shiojiri city.

小松市～津幡町間の上下変動

目立った変動は見られない。



第5図 小松市～津幡町の上下変動

Fig. 5 Results of leveling survey from Komatsu city to Tsubata town.